

佐渡市立高千小学校

令和7年度学校だより

令和7年7月3日 No.4

しおかげ

優しくされると優しくなれる

校長 後藤 洋子

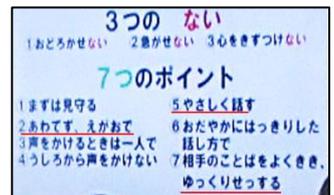
七月、文月。梅雨らしい天気は数えるほどしかありませんでしたが、正門に並ぶひまわりのつぼみも膨らみ、もうすぐ開花を迎えそうです。振り返ってみると、5月2日、縦割り班で種まきを終え、翌日から進んで水やりをしてくれる子どもたちのお陰で、少しずつ確かに成長しています。



夏休みまであと2週間余り。1学期の学習のまとめをしっかりと積み重ねてまいります。

6月26日（木）全校朝会で、子どもたちに以下のようなお話をしました。

今日は、給食試食会からお家の方が来られたり、午後から「たかちっこまつり」が行われたりと、たくさんの方が来られます。この日のために各班で話し合い、準備を進めていましたね。準備といえばもう一つ、6月6日（金）3年生以上の人たちが総合的な学習として「お年寄り」について学習をしました。相川支所から講師をお迎えし、子どもたちに分かりやすく説明された後、ロールプレイをして接し方を学びました。その中で紹介されていたものは、右記のスライドです。校長先生は、お年寄りだけでなく、誰にでもこの



「3つのない」と「7つのポイント」を守っていることが大切だと感じました。「おどろかせない。急がせない。心をきずつけない。」

7つのポイントの中で、たかちっこまつりでは「②あわてずえがおで ⑤やさしく話す ⑦ゆっくりせつする」を守って取り組んでほしいと思います。

皆さんはいろいろな教科を学習していますが、今日は、人を笑顔にするある教科について紹介します。ひらがな4文字の教科で、前から2番目が「ん」のつく教科と伝えると、子どもたちは「おんがく」と「さんすう」どちらの教科かなと考え始めました。「おんがく」を選ぶ子どもたちがほとんどでした。実は「さんすう」です。と答えると「え〜」という驚きの声が響きました。

ほら、やさしいでしょ
おもいやり算
算数
それは、人を笑顔にする

「+」は、たすけあう
「-」は、ひきうける
「×」は、声をかける
「÷」は、わけあう

左記は、過去にテレビの広告で紹介されていたものです。

算数には「けいさんのきまり」があります。足し算とかけ算など混ざっている場合、かけ算を先に計算しましょうという約束があります。でも「おもいやり算」では、「たすけあう」より「声をかける」を先にするというきまりはありません。どこからやっても答えに誤りはありません。困っている友だちがいればたすけあい、快く引き受け、自分から声をかけ合い、喜びも悲しみも分かち合う。

人をえがおにする算数

3 + 2 × 5

けいさんのきまり

「+」 たすけあう
「-」 ひきうける
「×」 声をかける
「÷」 わけあう

今日行われる「たかちっこまつり」でも、普段の生活の中でも、進んで実践し、おもいやり算のあふれる高千小学校にしましょう。